

地域環境ジュニアパトロール
活動報告書

グループ名	北 斗 七 星
-------	---------

テ ー マ	地域のよさや地域らしさを見つける 花の町 社南（私達のじまん）
-------	------------------------------------

メンバーの氏名	学 校 名	学 年
高 橋 玲 奈	福井市社南小学校	4年
清 竹 由香利	福井市社南小学校	4年
寺 崎 友紀子	福井市社南小学校	4年
鈴 木 未 来	福井市社南小学校	5年
大 谷 典 子	福井市社南小学校	5年
伊 川 有 紀	福井市社南小学校	5年
廣 田 七 恵	福井市社南小学校	5年

指導者氏名	桶 師 幸 恵	ガールスカウトリーダー
-------	---------	-------------

1. テーマを選んだ理由

私達の身の回りには、歴史的な文化財や美しい町並み等、なんとなく見ているものでも、触れたり研究することによって、新しい発見をしたり、又、管理の仕方や、これから物を大切に、又、協力する気持ちを育て、私達の町をすみ良い所に一步でも近付けるように関心を深めていきたい。

2. 活動の記録

8月6日(火)

何を私達は研究(又はパトロール)するかを話し合った。

- ・社南全体を知りたい
- ・お宝を探したい
- ・花がきれいにさいているか、どうしたらきれいにさくか知りたい

集会の曜日を決めた。

8月6日(火) 8月9日(金)

8月13日(火) 8月20日(火)

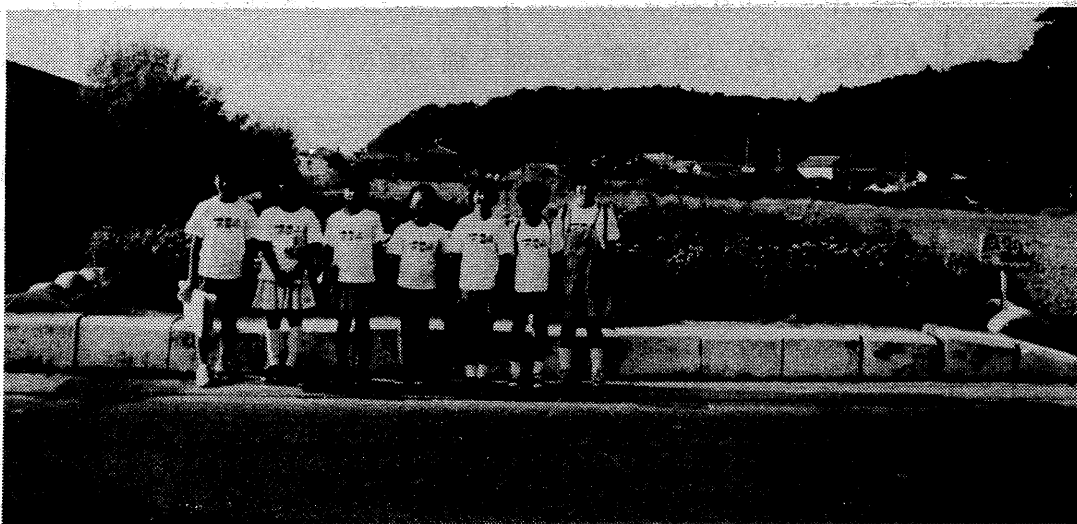
8月23日(金) 8月27日(火)

8月30日(金)

その後、時間があつたので、近くの花だんやグリーンロードを見に行き、花の名前や、どういう所に咲いているか、自転車で見に歩いた。

8月9日(金)

ユニホームを着て、花だんの前で写真をとった。そのあと、2人ずつわかれて自分はどこが好きかを話し合い、2人ずつにわかれて写生をした。山を描いた人、花だん、街路樹と3組にわかれて描いた。



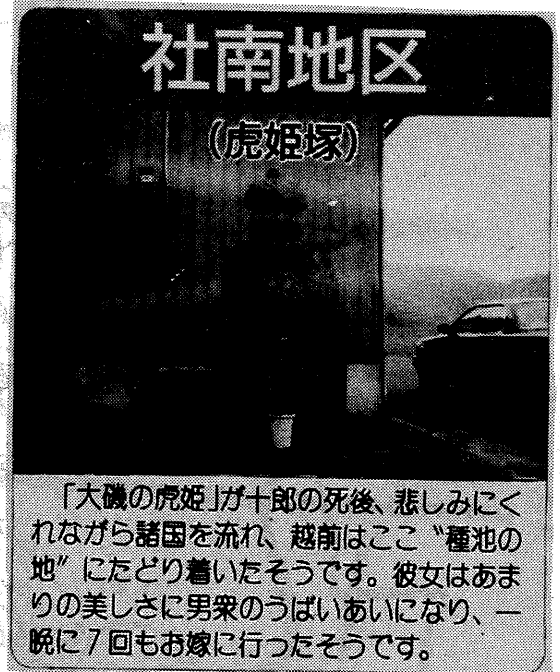
パトロールTシャツを着てせいぞろい

8月13日（火）

今日は、社南全体を知るため、地図を書いた。町名も子供達の知っている順にいて21町名あることを知り、子供達が知っている昔から伝わって聞いていることを話し合った。小学校で聞いた寅姫御前の碑があることが出て、リーダーが民話を聞かせた。

そのあと、寅姫御前の碑を見にいった。

- ・ 地図の作成
- ・ 町名を知る
- ・ 民話を聞く
- ・ 寅姫御前の碑を見に行く



8月20日（火）

- ・ 治水館へビデオを見に行く。

なぜ環境をきれいにしないとだめなのかを話し合い、近くの治水へ、これからの環境というビデオを見た。

- ・ 見たあと感想を話し合った。

自動車のはいきガス、ペットボトル、ごみをもやした煙で酸性雨が降り木がかかる話、沼や湖の魚が死ぬ話など色々ビデオで見た話をした。そのあと、生ごみの処理を自然にもどしている現状を見に行った。

8月23日（金）

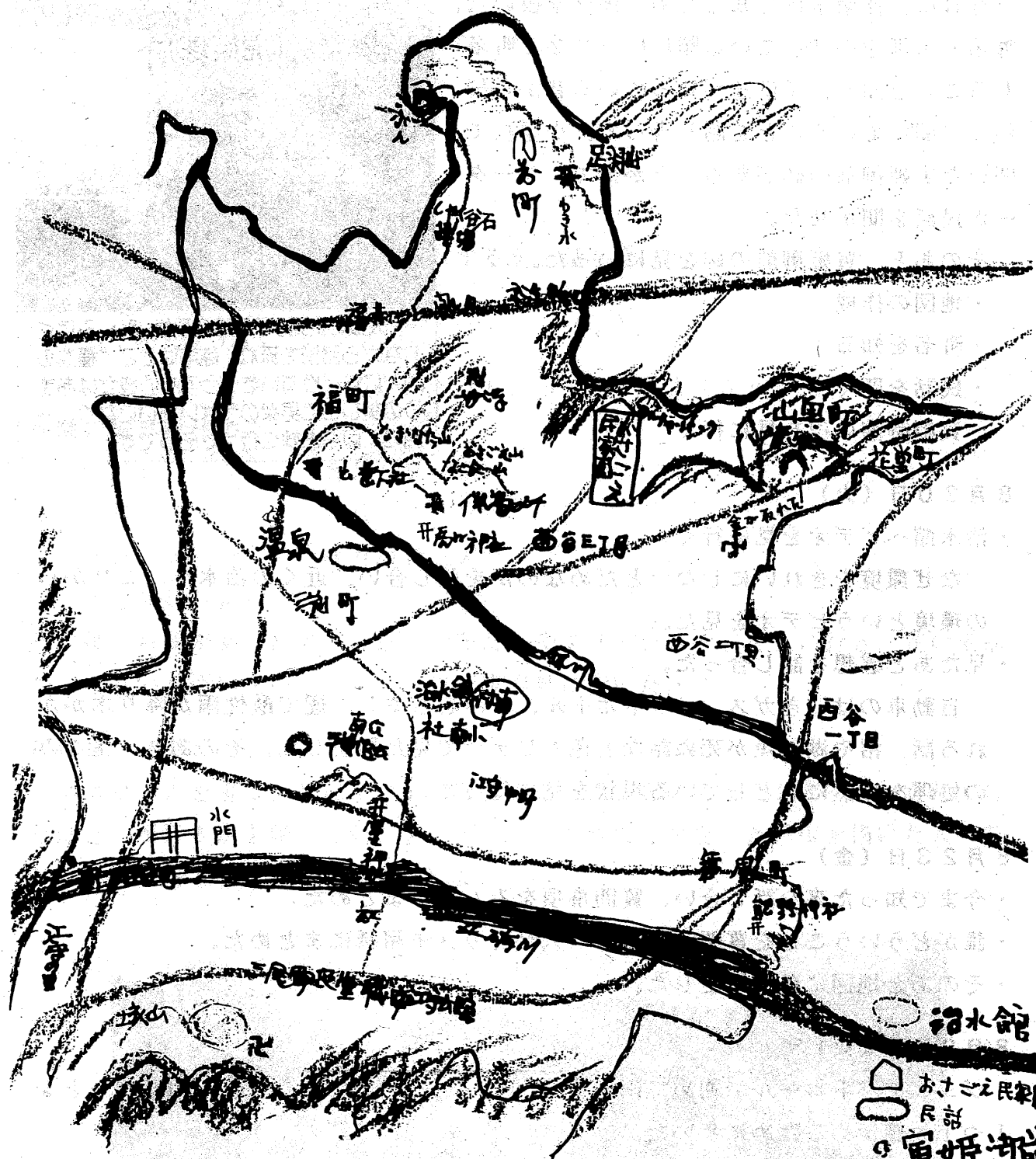
- ・ 今まで知った事を話し合い、質問事項をみんなでまとめた。
- ・ 誰がどういうことを質問するか、一人ひとりメモ用紙にまとめた。
- ・ そのあと地図に色ぬりをした。

8月27日（火）雨

- ・ ジュニアパトロールで初めて雨が降り、リーダーの車にのり今まで知ったことを1つ1つ確かめるために歩いた。

社南の地境も知り、一周りするのに40分もかかった。まだ城山のふもとまで車でいったが、雨の為、山の上まで登れなかった。

北斗七星



社南宝地図

温泉
 民家
 姫
 温泉水
 道
 こ
 池

8月30日(金)

社南公民館長

淵町の婦人会理事

宮永さんのおばちゃん

清竹さんのおじさん

お花畑の近所人

治水館の人

に質問をもって、それぞれ役割をして質問をした。

インタビューの結果

☆宮永さんのおばあちゃんにインタビュー

・門前町にわき水は今でも残っていますか？

A. 今はうめてしまって、あったという場所に石標が立っている。

・しゃく谷石はいつまでほれますか？

A. 出る年、出ない年があり、うちは今年の三月に穴をふさいでもうほらない。

☆公民館長に質問

・空地の草刈りはうまく出来ていますか？

A. てっていしてはうまく出来ていない。

これは持主がかかるように決められている。

・川の周辺はきれいですか？

A. これは、ボランティアの人達が廻ってきれいにしてくれてはいるが、いろんなものを流す人がいる為、ナイロンの袋や、ごみがたえない。みんなの川だからきれいにしてほしい。

・これからの子供達にどんなことをしてほしいですか？

A. 地区の行事に参加してくれたり、公民館を多く利用してほしい。

・とら姫ごぜんについて話して下さい。

A. 美しい姫さんの話で、一晩に7回～10回ぐらい嫁にいったという話で、あまり美しいので取りあいをして、悲しいと言って自殺をしたんや。そんで昔は、その家々にはかを立てたんやと。今は種池と淵の二つにあるけどの。



公民館で質問

・一番じまんしたいことはなんですか？

A. ボランティアをしてくださる人が沢山いて、町を美しく、ボランティアでなりたっている。それに、あちらこちらに大きな花だんがあり、きれいにさいている花がいつも嬉しくじまんに思っている。

☆治水記念館への質問

・はい水機場はいつ出来ましたか？

A. 昭和9年頃～12年に出来た。

・どういう人が来ますか？

A. 小学生の子が多く、水の勉強や災害の勉強に来ます。

☆花のせわをする近所の人々に聞く

・花の世話でこれからどういうことをするか？

A. 草をとったり、今咲いている花を一度そろえて咲かせる、季節をそろえる。

・やってうれしかったことは。

A. 計画どおりに咲いて、みんながきれいと言ってくれる時。

・つらかったことは。

A. 高いなえをかってても、霜にやられて枯れたり、誰かが持って行ってしまったり、すぐに草がはえたりです。

・花の水やりは誰がしますか？

A. 会員の人々が当番で交代いでやります。

☆西谷のおじいちゃんに質問

・かめの棺がたんぼから出たってほんとうですか？

A. ほやほや、いまは県立博物館にある。

・みんなを聞かせて下さい。

A. ごはんを食べんこはひっくいくまが出てくるぞ！という話。



当番で水やりをしている人



私達も少しは草取りのお手伝い

9月14日

総まとめを行った。私達がわかったこと、これから気をつけたいこと、がんばろうと思うことをまとめた。

パトロールしてわかったこと

- 社南には、あちらこちらに花がいっぱいさいている。
- 私達の町には、こふんがある。
- 昔から伝わる寅姫御前のはかが二つもある。
- 民話が二つもあった。 ・ 正助さんの江戸見物 ・ 寅姫ごぜん
- 温泉がある。
- ふるい家をもってきて保存しているおさごえ民家園がある。
- 昔、江端川を守ったという、大きなポンプが保存してある。（治水館）
- 南居には、城山があって、その山にお城の建っていたようすが残っている。

結果

- ・ 大きな社南も一人一人ががんばっていることがよくわかった。
- ・ 空き缶やごみはぜったいに外へすてない。
- ・ 自分のことばかり考えていないで、人のお手伝いもしたい。
- ・ むかしからのものや話を大切に次の子供達にも伝えていきたい。
- ・ 社南にも私達のしらなかった宝がいっぱいあった。
- ・ 民話も3つ聞いた。
- ・ 夏休み中、週二回もあつまるのが始めはいやだった。でもあとは、いっぱいおもしろいこともあった。

3. メンバーの感想

- | | |
|--------|---|
| 廣田 七恵 | 社南地区の人たちが協力して、きれいにしていることが分かった。 |
| 大谷 典子 | 知らなかった社南のいろんな場所が分かって、楽しかった。 |
| 寺崎 友紀子 | 3回も休んでしまってけんきゅうができなかったのでごんねんです。 |
| 伊川 有紀 | あきかんやゴミは、きれいな町にするために、なげないでおこう。 |
| 高橋 玲奈 | きれいな花はさいているが、かんりする人がとてもたいへんだということがわかった。 |
| 清竹 由香利 | 近くのはちまん山のことがよくわかりました。 |
| 鈴木 未来 | きれいな町になっていたのよかった。 |

4. 指導者の感想

「私達のじまん」と題したが、なかなか見つけるのがむずかしく、又、子供達も休みだといっても、家族と出かけたり、じゅくがあつたりと全員そろってパトロールに出かける時間を作るのに苦労した。

でも、何回もパトロールすることによって地区に関心をもってくれたので、やりがいがあった。

5. その他

良い環境を作るのにわかったことを話し合ったが、空き缶のリサイクルはもちろんのこと、お母さん方にごみを少なくすること等を知らせたり、酸性雨がふらないように発泡スチロールやゴム製品を焼かないようなことを話し合い、少しでも良い環境作りに近付けたい。



きれいな街路樹の下の花を観察